

福井市まちづくりセンター「ふく+」の活用

おもちゃサークルの「おもちゃであそぼう」

仁愛女子短期大学 講師 香月 拓

日時：1月17日(土)10:00～13:00
 団体：仁愛女子短期大学 おもちゃサークル
 内容：「おもちゃであそぼう」

本学のおもちゃサークルは、身近にある素材を使用したおもちゃ作りや市販のおもちゃで遊ぶという活動をしています。そのような活動をしていく中で、2014年度おもちゃサークルの集大成として、「おもちゃであそぼう」というイベントを「ふく+」にて開催しました。

このイベントは、「ふく+」内におもちゃで遊ぶスペースとおもちゃを手作りするスペースを設けて、子どもたちと学生たちが触れ合うことを目的としたものです。学生たちは秋頃からこのイベントに向けて、おもちゃ作りや壁面作りなど少しずつ準備を始めてきました。



遊びに来てくれた子どもたちはたくさんのおもちゃに囲まれて夢中で遊んでいました。



おもちゃで遊ぶスペースには、市販のおもちゃだけでなく、紙コップ人形や箱カメラといった学生たちの手作りおもちゃもたくさん並びました。おもちゃを手作りするスペースでは、ブンブンごまと紙コップロケットを作れるように下準備をしたのですが、子どもたちには紙コップロケットが人気でした。

イベント当日はあいにくの雪模様でしたが、アオッサ子育て支援室の方々に協力していただき、なんとか開催することができました。しかし、宣伝が足りず来場者数が少なかったので、そこは改善していきたいと思います。



子どもたちは、自分のロケットに思い思いの絵を描いて飛ばしていました。

「ふく+」でイベントを開催することで、参加した学生たちは、自分たちで考えたアイデアを形にする楽しさや大変さを実感したのではないのでしょうか。さらに、「どのようなおもちゃに子どもたちは興味を持つのか」、「一緒におもちゃを工作するにはどのような点に注意すればよいのか」などを考える良い機会になったと思います。そして何より子どもたちと関わることができて楽しそうでした。今後もこのようなイベントで「ふく+」を活用していきたいと思っています。